

# 令和3年度 立科中学校グランドデザイン

立科町「生きる力を育む立科教育の推進」



学校教育目標 : 健康で粘り強い心と身体 (強く) 深く確かな知識 (明るく) 思いやりのある美しい心 (温かく)

## 《願う生徒像》

- 1 健康な体づくりをめざして心身を鍛えとともに、自己の目あてを実現するために、やる気をもって粘り強く取り組もうとする生徒 (強)
- 2 「生きる力」を身につけるために、社会の変化に対応できる柔軟な思考力と豊かな創造性を培いながら、主体的に学び、自己の考えを的確に表現することができる生徒 (明)
- 3 人権感覚を高め、支え合って生活することの喜びと生きることの尊さを感じられる豊かな心情をもつ生徒 (温)

## 《合い言葉》

### 一流を目指す

全校研究テーマ 「生徒が主体的・対話的に学習に取り組み、力のつく授業作り」  
～ 学習意欲を喚起する「課題」とは ～

◎ 「自分らしい生き方」の実現に向けて、必要な力を教育活動全体で育むキャリア教育の推進

## 《3年度の重点となる教育活動》

2 みんな (特に学級・学年) で協力し合って、はじめある集団行動  
『全力でやり抜く』  
○総合的な学習 ○部活動 ○蓼秋祭  
○清掃「ちりひとつない立科中」

1 友や先生との話し合いから、生徒が自ら学ぶ授業  
『自信と向上心』  
○対話的な学習を通してお互いが学び合う授業  
○家庭学習 (自学ノート) の充実 ○道徳学習の充実  
○ICT 機器の活用

3 仲間や地域の方と協働し、責任と協調を育む活動  
『自分も相手も大切な存在』  
○合唱コンクール ○三校連携 ○地域との連携活動 ○人権学習 (道徳) など

## 「一流を目指す」を求めている生徒に私たち (職員) の決意

- 1 生徒の言動を大事にしながら、教育活動全般にわたって生徒を中心にした取り組みを行っていきます。生徒理解のために学年会・教科会での日常的な情報交換や保護者の皆様への連絡を充実させます。立科町小中高連携事業を発展させ、小学校職員との研修会等をもとに研鑽に努めます。
- 2 一人一人の居場所がある学級経営 (全職員によるチーム支援での対応) を行います。「個別の支援計画・指導計画」 (特別支援教育・生徒指導・不登校支援等) を作成し、継続的な支援を実施します。
- 3 「学校便り・HP」で地域に配信しながら、立科町CSと連携して地域の方との交流を位置付けます。教師自らが示範する教師集団となります。師弟同行による無言清掃・授業開始前に移動などに取り組みます。

## 評価

- 1 保護者による「学校自己評価」【授業の工夫】の+評価を80%にする。
- 2 経年比較できる各種学力調査では、前年度の数値を上回る。町広報や学校便りで報告

3年度末の生徒像: 「自分自身で誇れるもの」を自信をもって言える生徒

## 地域・教育委員会との連携

- ・「立科町コミュニティスクール」と連携した人材と教育資源の確保及び学校支援体制の構築
- ・町定例教育委員会や立科小学校、蓼科高校との連携。「立科教育」の推進
- ・学校からの情報発信 「学校HP」の充実

## 保護者・PTAによる支援

- ・「家庭学習の手引き」を参考に家庭学習への協力
- ・資源物回収による部活動等支援
- ・青少年健全育成への支援 (情報モラル、情報機器など)